

J A F 公認準国内競技  
2023年J A F 東日本ラリー選手権 第4戦  
JMRC 関東ラリーカップ 群馬ラリーシリーズ 第2戦  
**MSCC スプリングラリー2023**

**特別規則書**



2023年5月20日（土）～21日（日）  
オーガナイザー：マツダスポーツカークラブ（MSCC）

協力： 群馬県みどり市 / 草木ドライブイン  
JMRC 群馬ラリー部会 / JMRC 埼玉ラリー部会 / JMRC 東京ラリー部会  
協賛： 横浜ゴム株式会社 / 住友ゴム工業株式会社 / 株式会社YFC / カヤバ株式会社  
ピア株式会社 / 株式会社ティン / 株式会社錦之堂  
株式会社関東マツダ / NPO法人M.O.S.C.O

JMRC群馬ラリーシリーズ シリーズ協賛：  
株式会社キャロッセ / 株式会社千明自動車

JMRC群馬ラリーシリーズ シリーズ協力：  
Rally Stream / JMRC埼玉ラリー部会



**MAZDA SPORTS CAR CLUB**



## 公示

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとにFIA国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則およびその細則、ラリー競技開催規定、JMRC関東ラリー統一規則書、JMRC群馬ラリーシリーズ統一規則書および本競技会特別規則に従い準国内競技として開催される。

### 第1章 第1条 競技会特別事項

#### 1.1.1 プログラム

日 時	アイテム	場 所
4月17日(月) 9:00~	参加受付開始	
5月10日(水) 21:00	参加受付締切り	
5月15日(月) 19:00~	エントリーリスト発表	ホームページ
5月20日(土) 9:00~	HQ開設	草木ドライブイン駐車場
9:30~10:30	参加受付・参加確認	同 上
10:00~14:30	レッキ	
13:00~16:00	公式車両検査	草木ドライブイン駐車場
16:00~	第1回審査委員会	同 上
16:30	スタートリスト発表	同 上
17:00~	ドライバーズブリーフィング	同 上
18:00~	スタート	同 上
22:20(予定)~	ラリーフィニッシュ	同 上
22:20(予定)~	セレモニアルフィニッシュ	同 上
24:00(予定)	暫定結果発表	同 上
24:30~	正式結果発表	同 上
	表彰式は行わない	
25:00	HQ閉鎖	同 上

#### 1.1.2 競技会の名称

2023年JAF東日本ラリー選手権 第4戦  
JMRC関東ラリーカップ 群馬ラリーシリーズ 第2戦  
MSCCスプリングラリー2023

#### 1.1.3 競技会の格式

JAF公認準国内競技 公認番号：2023-1105

#### 1.1.4 競技会の種目

4輪自動車によるスペシャルステージラリー競技開催規定細則に従ったスペシャルステージラリー

#### 1.1.5 開催日及び開催場所

開催日：2023年5月20日(土)~21日(日)

開催場所：群馬県みどり市内

#### 1.1.6 競技会本部(HQ)

参加申込期より5月19日正午迄を東京都品川区大井6-14-8 後藤電工(株)内を大会事務局とし、5月20日~21日群馬県みどり市東町草木75 草木ドライブイン駐車場内(予定)

#### 1.1.7 コース概要

総走行距離 96.87km SS総距離 30.84km SS路面 舗装路面  
セクション数 2セクション、SS数 4SS

### 1.1.8 オーガナイザー

マツダスポーツカークラブ(略称 MSCC) (JAF 公認クラブ No.13014)

所在地：〒140-0014 東京都品川区大井 6-14-8 後藤電工(株)内

代表者名：西井 敏則

### 1.1.9 組織

#### 大会役員

---

組織委員長	西井 敏則 (MSCC)
組織委員	小島 正利 (MSCC)、後藤 茂行 (MSCC) 遠藤 彰 (MSCC)、成澤 宏樹 (MSCC)

#### 競技会審査委員会

---

審査委員長	篠原 悦男 (チーム if)
審査委員	安田 真也 (FQRC)

#### 競技役員

---

競技長	後藤 茂行 (MSCC)
副競技長	遠藤 彰 (MSCC)
コース委員長	多比羅 二三男 (MSCC)
計時委員長	山口 昌也 (MSCC)
技術委員長	織原 敏明 (MSCC)
救急委員長	久末 昇 (MSCC)
大会医師	金 正 (海老名総合病院医師)
事務局長	成澤 宏樹 (MSCC)
CRO	丸山 尚人 (MSCC)

### 1.1.10 参加申込受付期間

2023年4月17日(月)～5月10日(水)

### 1.1.11 参加申込および問合せ先(大会事務局)

#### 1.1.11-1 参加申込先

参加申込は、オーガナイザー所定の書類に必要事項を記入し、署名の上、申込期間内に下記事務局へE-mail(推奨)/FAX/郵送等で送付のこと。

なお、署名、捺印した原本は5月20日(土)参加受付での提出を認める。

#### 提出書類

参加申込書/車両申告書/参加料明細書/車検証/ラリー競技に有効な保険証の写し(特記事項追加等の保険申込書には保険証原本の写しの添付が必要です)

注)本競技に有効な保険証の写しとは、本競技に有効な事を証明する記載および保険金額が有るものです。領収書で本競技に有効な事を証明する記載がないものは無効です。

参加申込期間後の申請・登録内容の変更には事務手数料2,000円を必要とする。変更内容については書面にて提出のこと。

#### 申込先

〒140-0014 東京都品川区大井 6-14-8 後藤電工(株)内

MSCCスプリングラリー2023 大会事務局

TEL:090-3139-0923(土日・祝日を除く10:00~17:00) FAX:03-3778-1230

E-mail:msscrally@mazdasportscarclub.jp

#### 支払い方法

参加費、他の支払いは5月11日(木)迄に下記口座へ振り込みのこと。振り込み手数料は申込者の負担とする。

三菱UFJ銀行 広尾支店 普)1228414

マツダスポーツカークラブ 丸山尚人 (まるやまなおと)

### 1.1.11-2 大会事務局

〒140-0014 東京都品川区大井 6-14-8 後藤電気(株)内  
MSCCスプリングラリー2023 大会事務局  
TEL : 090-3139-0923(土日・祝日を除く 10:00~17:00) FAX : 03-3778-1230  
E-mail : mscrcally@mazdasportscarclub.jp  
URL : http://www.mazdasportscarclub.jp/

### 1.1.11-3 参加料及び保険

- ① 参加料 (レッキ参加費、20日夕食-お弁当 2名分を含む)

東日本ラリー選手権	1台	45,000円
群馬ラリーシリーズ	1台	45,000円
Open Class	1台	43,000円

(このクラスはタイヤやホイールのJMRC統一規則や特別規則による規制はありません)  
(参加申込み受理順位は東日本・群馬シリーズにて残枠があった場合受け付けとなります)
- ② 保険 参加申込書のラリー保険申告欄には、必ず保険状況を申告すること。

参加クルーは、ラリー競技に有効な対人賠償保険(1,000万円)、および対物賠償補償保険(100万円)、ならびに搭乗者傷害保険(死亡・後遺障害のみ)500万円以上に加していること。  
JMRC見舞金制度又はJMRCスポーツ安全保険の加入者は、JMRC関東ラリー見舞金制度の使用も認めるが、対物賠償補償保険(100万円以上)への別途加入を強く勧める。  
(ラリー見舞金制度加入料; 5,000円 必ず登録証の写しを送付すること)  
オーガナイザー用意のラリー競技自動車保険に申込み場合は、所定の申込書と必要書類(申込書を参照)を参加申込書と同時に送付すること。

☆ 参加受理の発表は、5月15日(月)にホームページ上に発表する。

### 1.1.12 レッキの実施方法

- ① レッキ受付  
日時: 2023年5月20日(土) 9:30~10:30 受付場所はHQ(草木ドライブイン駐車場)
- ② レッキタイムスケジュール レッキタイムスケジュールの詳細は細則2に示す。
- ③ 各クルーはレッキの間は、指定されたレッキゼッケンを貼付しなければならない。
- ④ スペシャルステージ区間内では指示された方向に従って走行すること。逆走は禁止する。
- ⑤ レッキに競技車両を使用することを認める。
- ⑥ レッキのタイムスケジュールに定められた時間外の走行はいかなる場合も禁止する。  
これに違反した場合は大会審査委員会に報告され罰則が課せられる場合がある。  
また、レッキ以外での群馬県みどり市東町での本人または関係者の事前走行を禁止する。  
もしその事実が発覚した場合は、氏名を公表するとともに、そのチームからの参加を一切認めない。
- ⑦ レッキの間、各クルーは交通法規を遵守しなければならない、さらに特別規則や公式通知で通知されるオーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。  
また、いかなる場合も他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。  
オフィシャルはレッキのルート上で競技車両の動作を目視、計測機器、写真、ビデオ・ラリーストリーム等によって監視することがある。全ての違反は大会審査委員会に報告される。

### 1.1.13 タイムコントロール

- ① 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
- ② TC4Aは早着ペナルティの対象としない。
- ③ TC4Aを最終タイムコントロールとし、セレモニアルフィニッシュおよびパルクフェルメ進入時刻はオフィシャルの指示に従うこと、パルクフェルメインに関するタイムペナルティはないものとする。なおタイムカードは、TC4Aで回収する。

TC4A 通過後セレモニアルフィニッシュを含めパルクフェルメインまでの間は、全区間オフィシャル監視下に置かれるものとし、クルーまたは第三者によるボンネット、トランク、後部ドアの開閉を禁止する。

パルクフェルメの解除は、オーガナイザーの指示の無い限り最終競技車の TC4A 通過予定時刻 60 分後または正式結果発表で解除される。

#### 1.1.14 スペシャルステージ

- ① 計測は、印字機能を持つクロノメーターにて 1/10 秒まで計測する。
- ② スタートは、スタートリスト順または直前の TC 通過順とし、1 分間隔とする。
- ③ スペシャルステージのスタート合図は、ラリー競技開催規定細則：スペシャルステージラリー開催規定 25 条 6. に従って行う。  
(本競技会では特別規則（細則 4）にあるカウントダウンシステムを使用する)

#### 1.1.15 整備作業

本競技会では整備作業を含む競技クルー以外でのサービスを設定しています。

#### 1.1.16 賞典

東日本及び群馬戦 各クラス 1 位～3 位 J A F メダル、副賞 4 位～6 位 副賞  
オープンクラス 賞典は無い

J A F メダルを除き、各クラス参加台数の 30% を下回らない範囲で賞典を制限する。

なお、表彰式は行わないが入賞者への賞品授与と写真撮影は正式結果発表後に H Q にて実施する。詳細は公式通知にて別途示す。

#### 1.1.17 その他

- ① 特別規則書内容不足の各章各条項は J M R C 関東統一規則書を参照のこと。
- ② コロナウイルス感染症について
  - a. 競技会でのマスク着用は、参加受付時・ドライバーズブリーフィング・大会 H Q 内に入る場合は必着とし、それ以外での着用は任意とする。
  - b. 検温受診時に非接触式検温で 37.5° 以上の発熱が認められた場合は、競技会への参加を認めない。  
なお、診断書を競技会当日より 3 週間以内に大会事務局宛にメール等で提出した場合は、事務手数料 3000 円を引き参加料を返還する。なお、期限内に診断書を提出しない場合は参加料の返還は無いものとする。
  - c. 参加受理後にコロナウイルスに感染した事が発覚し、大会事務局宛に競技会前日までに電話またはメール等にて参加できない旨の連絡をし、後日診断書を提出した場合には事務手数料 2000 円を引き参加料を返還する。
  - d. 競技会終了後 2 週間以内にコロナウイルス感染症を発症した場合は、大会事務局に速やかに報告のこと。

1.1.18 細則  
細則1. アイテナリー

**MSCC Spring Rally 2023**

**ITINERARY**

2023/3/24 Ver.01-02

Start Leg1 (Section 1)		Saturday, 20 May 2023				
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
0	Rally Start (草木ドライブイン)					18:00
1	柱戸		6.49	6.49	0:17	18:17
<b>SS1</b>	<b>HashiradoSankyo 1</b>	<b>7.45</b>				<b>18:20</b>
2	沢入		7.97	15.42	0:25	18:45
<b>SS2</b>	<b>KonakaNishiyama 1</b>	<b>7.55</b>				<b>18:48</b>
2A	Service IN		18.96	26.51	0:47	19:35
	<b>Service A (草木ドライブイン)</b>	<b>15.00</b>	<b>33.42</b>	<b>48.42</b>	<b>0:45</b>	
2B	Service OUT – Regroup IN					20:20
2C	Regroup OUT				0:15	20:35
<b>RZ</b>	<b>Refuel - ENEOS(神戸GS)</b>		(2.75)		(0:07)	(20:42)
<b>1</b>	<b>Distance to Finish</b>	(15.00)	(30.57)	(45.57)		
3	柱戸		6.39	6.39	0:24	20:59
<b>SS3</b>	<b>HashiradoSankyo 2</b>	<b>7.45</b>				<b>21:02</b>
4	沢入		7.97	15.42	0:25	21:27
<b>SS4</b>	<b>KonakaNishiyama 2</b>	<b>7.55</b>				<b>21:30</b>
4A	Rally Finish – Holding IN		18.96	26.51	0:50	22:20
※ TC4Aは早着のタイムペナルティーは課さない。						
<b>Leg1 totals</b>		<b>30.00</b>	<b>66.74</b>	<b>96.74</b>		

Section 1

Section 2

TOTALS OF THE RALLY				
	SS	Liaison	Total	%
<b>Totals (Leg1 - 4SS)</b>	<b>30.00</b>	<b>66.74</b>	<b>96.74</b>	<b>31.0%</b>

細則2. レッキのスケジュール

当日発行のロードブックにレッキスケジュール及びレッキルートを記載する。




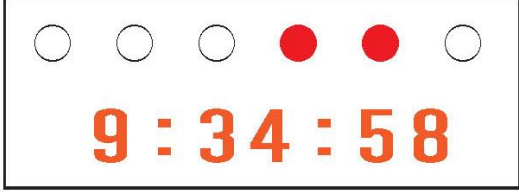
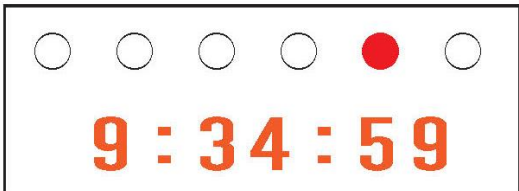
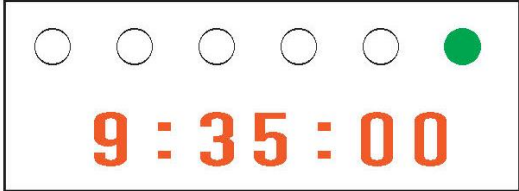
細則3. コンペティターリレーションオフィサー (CRO)



携帯電話、CRO 行動スケジュール

「コミュニケーションにて示す」

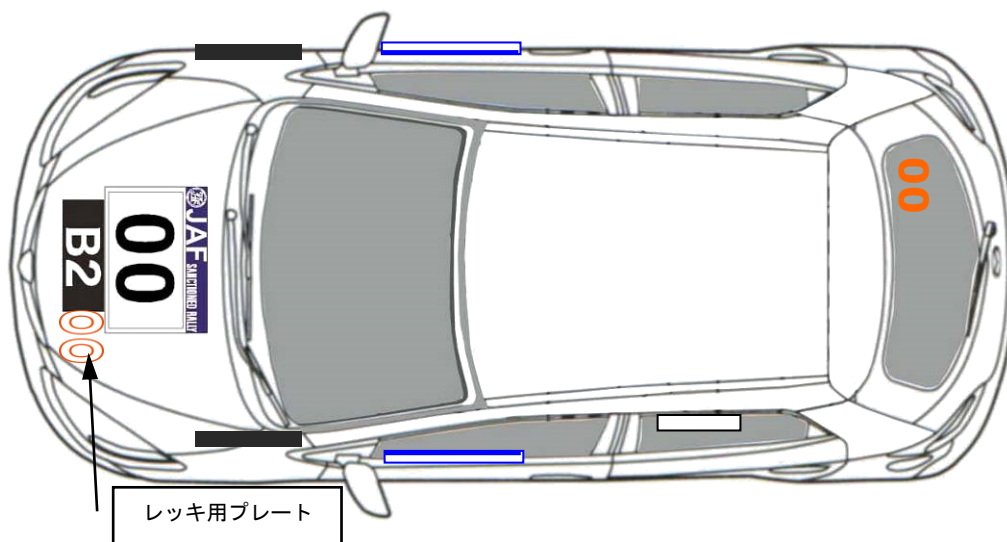
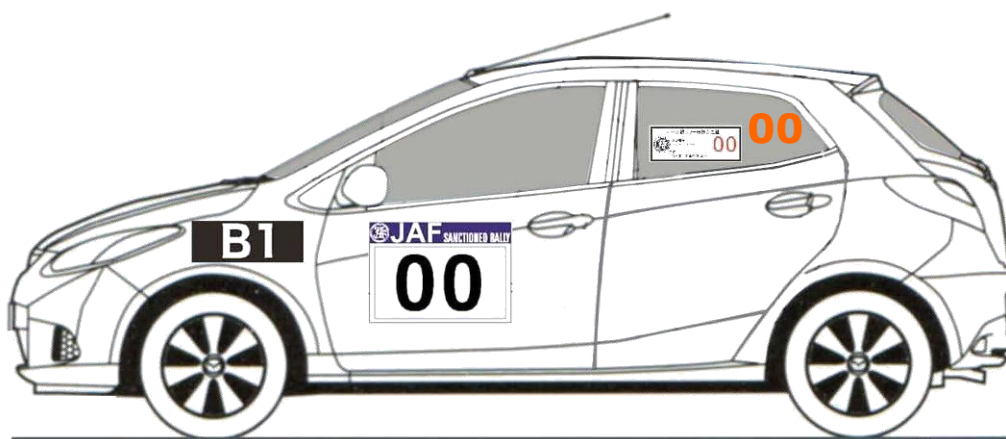
細則 4. 信号灯によるスタート手順

- ①  スタート 5 秒前に 5 個の赤い信号が点灯
- ②  スタート 4 秒前に 4 個の赤い信号が点灯
- ③  スタート 3 秒前に 3 個の赤い信号が点灯
- ④  スタート 2 秒前に 2 個の赤い信号が点灯
- ⑤  スタート 1 秒前に 1 個の赤い信号が点灯
- ⑥  スタート時には全ての赤い信号が消え、  
1 個の **緑** の信号が点灯

- フライング検知  
スタート時刻前にスタートラインを通過した場合表示部が **点滅** する。
- もしこのシステムが故障した場合は、クルーに充分聞こえる大きな声で 30 秒－15 秒－10 秒－5 秒－4 秒－3 秒－2 秒－1 秒の順にカウントダウンをする。

細則 5. ゼッケンおよび広告

- ラリープレート : 左右ドア及びボンネットの計3枚
- JAF公認ラリー競技会之証 : 左リアーウィンドウの目視可能な場所
- オレンジプレート : 左リアーウィンドウ及びリアーウィンドウの目視可能な場所
- レッキ用プレート : ボンネット左先端
- B1 : 左右フェンダー
- B2 : ボンネット先端



**レッキ用プレート以外の貼り付けは、  
レッキ終了後に行ってください。**

細則 6. スーパースペシャルステージ

本競技会はスーパースペシャルステージおよび一般向けギャラリーステージはありません。



## 第2章 車両に関する基準規則

### 第2条 参加車両

#### 2.1 参加車両

J A F 国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に従ったRRN車両、RJ車両、RF車両、RPN車両、AE車両、又はRB車両(2002年ラリー車両規定に従って製作したラリー車両)とする。

(RB車両は東日本選手権クラスには参加出来ません)

なお、排気管及び、マフラーについては国交省の車検合格時の物を使用する事。

当競技会群馬シリーズに参加するRF車両は、安全性重視のためロールバーについてはRF車両規定に合致の出来るサイドバーは必着とし、リヤ斜行バーの装着は強く推奨する。

※なお、群馬戦にRB車両にて参加する場合の車両もサイドバーは必着とする。

#### 2.2 レッキ車両

レッキに使用する車は、競技車を使用することを認めるが、競技車は一般車両より目立つ存在で有る事を忘れずモラルのある走行を行うこと。

特に一般車との車間距離の遵守と制限速度、一時停止は注意すること。

### 第3条 タイヤ

J A F 国内競技車両規則 第2編ラリー車両規定に定められたタイヤの規則に準拠すること。

かつタイヤはいかなる場合においてもスリップサインが出ていないこと。

群馬シリーズはRF車両およびRB車両について使用できるタイヤの最大幅を225mmまでとする。

<補足>RF車両・RB車両は、他の車両と安全規定で差異があるため、メーカー装着であっても、タイヤ幅を制限する。

舗装路面の場合、タイヤ接地面にタイヤを1周する連続した複数の縦溝を有したタイヤおよびスノータイヤ(「M+S」、「M・S」、「M&S」の表示があるタイヤ)の使用を認める。

ただし、縦溝のみを有したタイヤの使用は認められない。

### 第4条 ホイール

東日本ラリー選手権はJMRC関東統一規則を参照し、群馬ラリーシリーズはJMRC関東統一規則に準ずる。

### 第5条 安全ベルト

本競技会はクルーの安全重視を目的として、東日本ラリー選手権参加車両および、オープンクラスの車両も5点式以上のシートベルトを必着とする。

### 第6条から第9条 JMRC関東統一規則に準ずる。

### 第10条 クラス区分

#### 10.1 J A F 東日本ラリー選手権

日本ラリー選手権規定(東日本ラリー選手権)に定めるクラス区分

BC1クラス・BC2クラス・BC3クラス・BC4クラスの4クラス

#### 10.2 JMRC関東ラリーカップ 群馬ラリーシリーズ

JMRC関東統一規則に定める区分

1クラス・2クラス・3クラスのシリーズ戦3クラス

#### 10.3 特別クラス

Open Class(オープンクラス) : (タイヤ規制及び排気量区分無し) ラリーが好きで参加される方、上限65台の参加クラスによる受理対象上限台数区分は、東日本戦と群馬戦で65台に達した場合参加受理の順序として東日本戦・群馬戦・群馬戦RB車両・オープンクラスとするが参加申し込み書類不備は上記順序の適用は除外とする。

### 第3章から第10章 JMRC関東統一規則に準ずる

本規則は2023年4月17日より施行する。

MSCCスプリングラリー2023  
大会組織委員会